

石心会グループ
社会医療法人財団 石心会
医療法人社団 東京石心会
医療法人 鶴見会
社会福祉法人 石心福祉会

海 燕

うみ つばめ

石心会 BULLETIN 隔月刊

発行人：石井暎禕
編集人：辻田征男
発行：石心会法人事務局 〒212-0014 川崎市幸区大宮町23番地5 コーラルビル
TEL 044-511-2266 (代) FAX 044-540-1135
<http://www.sekishinkai.or.jp>

[キーワードは変わる事!!]

2017年秋 新・埼玉石心会病院完成 450床に増床し、11月に新築移転

開院まであと13か月となりました。埼玉石心会病院は2017年11月開院の予定通り、工程の遅れもなく順調に工事が進んでいます。

新病院は西武新宿線狭山市駅から徒歩10分弱と便利な場所にあり、最先端の設備と災害時や救急患者に

対応するためのヘリポートを備えた新時代の病院です。

また、新病院は、現在の病院の単純な延長線上にあるのではありません。すべてが一層の高次元の医療を目指すためハードだけでなく職員一同環境の変化に適応して「変わる事」が求められています。



新・埼玉石心会病院概要（予定）

- ・病院名：埼玉石心会病院
- ・病床数：450床
- ・開院時期：2017年11月
- ・住所：埼玉県狭山市入間川2丁目
- ・フロア数：6階建て
- ・建物総延床面積：約35,000m²

・センター

脳神経センター

心臓病センター

救命救急センター

診療科（予定）

内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、内分泌・代謝内科、腎臓内科、感染症内科、人工透析内科、緩和ケア内科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、

消化器外科、乳腺・内分泌外科、肛門外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、精神科、小児科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、救急科、麻酔科

・その他の主な施設機能

ヘリポート
免震構造

新埼玉石心会病院の救命救急センターについて

石井暁禧

石心会グループ代表

9月15日、埼玉石心会病院運営方針決定会議で新病院は救命救急センターを目指すことが確認されました。

救命救急センターは、①専用の重症ベッド他法令で定める設備 ②専任の専門医師 ③都道府県の認可等が必要であり、直ちにできるものではありませんが、病院新築移転後のできるだけ早い時期に開設できるよう準備を行う必要があります。

全国に284か所ある救命救急センターは、平均すると人口約44.8万人に1カ所となっていますが、埼玉県では8か所で、人口89.4万人に1か所です。埼玉県は、



医療施設や医療従事者が少ないことで知られていますが、救命救急センターの数もご多分に漏れずこのように過少なのです。

埼玉石心会病院は、この8か所の救命救急センターを加えた救急車受け入れ台数で埼玉赤十字病院

(7,979台)に次いで第2位(7,053台)ですが、救命救急センターでないゆえに重症例はこれらの病院に比して決して多くはありません。軽症も重症も、1次から3次まで地域の全ての急病を引きうけることは石心会の基本理念であり、それはとりもなおさず、地域の中核となる病院の責務です。

空間的な条件に恵まれている埼玉石心会病院は救命救急センターを開設することでこうした目標に、より一歩近づくことができます。

埼玉石心会病院の救命救急センター化が実現するよう石心会を挙げて支援したいと思います。



新・埼玉石心会病院住所：狭山市入間川2丁目

埼玉石心会病院が埼玉県の 「救急医療功労医療機関」として受賞

埼玉石心会病院は、長年にわたり救急医療に功労があった医療機関として、埼玉県と埼玉県医師会から表彰されました。9月5日さいたま市浦和区の埼玉県知事公館で表彰式が行われ、志田晴彦院長が表彰状を受け

取りました。

この表彰制度は、特に救急医療のインフラが少ない埼玉県が9月9日の「救急の日」に合わせて救急医療の充実を図ろうと始めた制度です。



川崎幸病院 国の先進医療 Aとして認可、施設認定も 婦人科、子宮頸がんの腹腔鏡下広汎子宮全摘手術

この手術は子宮頸がんの進行期（IA2、IB1、IIA1期）、組織型、年齢を考慮したうえで、腹腔鏡手術にて子宮や子宮付属器（卵巣と卵管）、骨盤内リンパ節などを摘出するものです。

腹腔鏡手術のエキスパートの産婦人科内視鏡技術認定医（日本産科婦

人科内視鏡学会が認定）と婦人科悪性腫瘍手術のエキスパートである婦人科腫瘍専門医（日本婦人科腫瘍学会が認定）の両者が共同で手術を行ないます。この手術の所要時間は4～6時間程度かかりますが、状況次第ではさらに手術時間が必要となることがあります。

先進医療 Aでは、入院費用は保険診療、手術費用は自費診療になります。

初期がんの治療は根治を目標にします。より身体負担の少ない腹腔鏡手術などの低侵襲手術をすることで、元の生活により早く戻ることができます。

川崎幸病院が手術室3室増設 通院透析は川崎クリニックに移転

川崎幸病院には7つの手術室がありますが、さらに3つの手術室を増設することが決まりました。手術室の完成は平成29年4月の予定です。

新設の手術室は、6階の通院透析の35ベッドを丸ごと川崎クリニックに移し、空けたところにつくられます。そのため川崎クリニックでは、ベッドを受け入れるために透析フロアを拡張し、すでに稼働しています。

笹栗志郎・川崎幸病院院長は、「年

間の手術件数は、ここ2、3年は約4,500件です。当院の特徴の1つとして、緊急手術が多いことがあげられます。大動脈手術でも急を要するものが多いうえに、普通の手術より時間がかかります。さらにこの地域の手術の要請数も増加しています。おそらく年間6,000件に近い手術を手がけることになるでしょう。職員の時間外負担を少なくする意味もあり、手術室の増設は病院全体に良い刺激

を与えることになるはずです」と、説明しています。

小林和彦・神奈川地区統括部長は、「これまで川崎幸病院で行っていた日帰り手術は、第二川崎幸クリニックに移行させています。これによって、病院では入院を要するより高度な手術をたくさん実施していく」と、病院の役割を述べています。

沖縄・中頭病院が新病院完成内覧会

川崎幸病院と友好関係にある社会医療法人敬愛会中頭病院が新築移転（沖縄市字登川）の工事を完了し、このほど9月9、10日の両日「完成内覧会」が行われました。

川崎幸病院から山本晋・川崎大動脈センター長、佐藤久美子・看護部長、小林和彦・事務部長が、法人事務局から辻田征男・専務理事／事務局長が9日の医療関係者対象の内覧会に招待を受け式典に

参加しました。

新中頭病院は従来の場所から約900m離れた場所にあり、336床のすべてが急性期病床で、地域医療支援病院であり、ほぼ川崎幸病院と性格を同じくする病院です。

開院は10月1日の予定です。

これまで中頭病院にお世話になってきたことは看護師募集への協力、医師初期研修の委託（大動脈センター）など、逆に川崎幸病院が協

力してきたのは看護師の実習の受け入れ、心臓血管外科医や看護師・CE等を派遣して心臓血管外科立ち上げを支援してきたことなどです。

素晴らしい新病院の完成で今後ますますアライアンスが強化され、両病院が共に一層の発展をすることが期待されます。

（編集部：辻田）



完成内覧会



カマチグループが久喜総合病院を蘇生！

埼玉県久喜市で厚生連（JAグループ）が経営する久喜総合病院（300床）が、市から多額の援助を受けながら経営的に行き詰まり、本年4月1日にカマチグループ（巨樹の会）に経営譲渡を行い、新・久喜総合病院として再出発をしました。

その後、内外の注目を集めていた同病院ですが、カマチグループでは4月時点で150名、9月時点で

200名（内医師10名）の職員を送り込み、2か月で月間救急車の受け入れ台数を倍増させ（年間7千台ベース）、5月には黒字を計上するという離れ業を見せ、関係者をあつと驚かせる手腕を発揮しています。

このスピードある成果は、病院再生というより蘇生というのがふさわしい。

同グループの関係者の話では、断らない医療を貫いただけのこと

だそうです。断らない医療については石心会グループも同様であるが主として志願者で構成される職員が短時間で久喜市に大移動したことこそが素晴らしい。又、大半の職員は九州地方からの移動であるのは驚異的というほかありません。われわれは、その士気の高さこそ学ぶべきだろうと思います。

<http://shinkuki-hp.jp/>

（編集部：辻田）

萩原美桜医師が日本人間ドック学会の「和文優秀論文賞」を受賞

日本人間ドック学会の学会誌に発表された論文のなかから、一年間で最も優秀な論文に授与される「日本人間ドック学会・2015年度 優秀論文賞」を、萩原美桜医師・さやま総合クリニック健診センター（埼玉石心会病院・乳腺内分泌外科）を筆頭著者とする論文が受賞しました。7月28日、長野県松本市で開催された日本人間ドック学会学術大会において表彰されました。

これは、和文誌『人間ドック』および英文誌『Ningen Dock International』に発表された論文の中から、人間ドックや学会の質向上、有用で優秀な論文に送られる名誉ある賞です。今年度は、和文32編、英文6編のなかから、萩原医師を筆

頭とする論文「検診マンモグラフィでの局所的非対称性陰影に対して乳房超音波検査を追加し併用判定することの有効性」（萩原美桜、大塚博紀、児玉ひとみ、菅野壯太郎、他）が、和文の最優秀論文として選考されました。

萩原医師は、さやま総合クリニック健診センターで乳がん検診のエキスパートとして活躍しているほか、乳腺外科医としてさやま総合クリニックの乳腺外科外来も担当しています。乳がんは早期発見されれば治癒の可能性が高いがんであり、萩原医師は、マンモグラフィと超音波を併用したより正確な判定に高い評価を得ております。今回の論文はまさに現場での経験を生かした内容とな



さやま総合クリニック検診センターの職員らと萩原医師（中央）

りました。

7月29日に行われた表彰式には、萩原医師が登壇。菅野壯太郎・さやま総合クリニック院長、大塚博紀・健診センター長らも駆けつけ、栄誉を祝いました。

萩原医師は「今回受賞にいたったのは、ご指導いただいた先生方や日々の診療業務に際し支えてくださった方々のおかげです。心から感謝いたします。今回の表彰を糧に、今後も診療業務に励んでまいりたいと思います。」と話し、気持ちを引き締めました。

（文責：本部業務支援室 酒井みき、野口美恵）

法人事務局[改称] 大宮町に移転

石心会本部事務局は、その呼称を「法人事務局」と改め、10月8日、ソリッドスクエアからコーラルビル（幸区大宮町23-5）の新事務所に移転します。

移転にあたり、外線・内線の電話番号、ファックス番号の変更はありません。



法人事務局の各部門の配置は、以下のとおりです。

7F 大会議室（収容42名）

6F 電子情報開発室

5F 理事長室、職員食堂

4F 事務局長室、広報部門

3F 総務部門

2F 経理部門

1Fは、「Sea Lounge」（コーラルヘルスケア直営の飲食店）

大会議室は、グループ経営会議、グループ事務連絡会議など、多人数の会議などに使用します。

事務所の引っ越しは、10月8、9日に行われます。

コーラルビルの概要

敷地面積：118.4m²

建築面積：132.87m²

延べ床面積：753.53m²

構造：鉄筋コンクリート造

階数：地上7階建て

学会発表一覧（2016.6～2016.7）

◆川崎幸病院

学会発表

診療部

【国際学会】

発表者	部署	期間	学会名	演題名	開催地	発表形態
Shino Shibata	放射線治療科	2016.6.4～5	TJROS2016: The 4th Taiwan-Japan Radiation Oncology Symposium	Respiratory Variation of Dose Volume Histogram Evaluated by 2 Phase CT Imaging in Whole Breast Irradiation for Breast Cancer	Taiwan	一般・口演
Takuya Fujikawa	心臓血管外科	2016.7.9	Bundang Aortic Surgery Symposium 2016	Open surgery for chronic aortic dissection:Kawasaki experience	korea	シンポジウム
Takuya Fujikawa	心臓血管外科	2016.7.9	Bundang Aortic Surgery Symposium 2016	Developing a dedicated aortic center-Kawasaki experience	korea	シンポジウム

【全国学会】

山崎将人	外科	2016.6.3	第28回日本肝胆胰外科学会・学術集会	治療法の判断に苦慮した胆管炎合併 hepatic peribiliary cysts の1例	大阪	ポスター
左近龍太	外科	2016.6.4	第29回日本肝胆胰外科学会・学術集会	脾頭十二指腸切除術後に誤嚥性肺炎から多臓器不全を来たし治療に難済した一例	大阪	ポスター
太田 竜	外科	2016.6.16	第41回日本外科系連合学会学術集会	合成吸収性素材シート付きステープラーを用いた腸管切離吻合術の工夫と実際	大阪	ビデオセッション
小根山正貴	外科	2016.6.16	第41回日本外科系連合学会学術集会	噴門側胃切除において観音開き法による再建が術後のQOL改善に寄与した一例	大阪	ポスター
井上貴博	外科	2016.6.17	第42回日本外科系連合学会学術集会	後腹膜腫瘍を伴った十二指腸真性憩室穿孔の一例	大阪	ポスター
山崎将人	外科	2016.7.6	第70回日本食道学会学術集会	当院における胸腔鏡下食道がん手術症例の検討	東京	ポスター
成田和広	外科	2016.7.14	第71回日本消化器外科学会総会	左側閉塞性大腸癌治療に対する検討	徳島	ポスター
朝倉 慶	腎臓内科	2016.6.12	第61回日本透析医学會学術集会・総会	Pantoea agglomeransによる腹膜透析関連腹膜炎の1例	大阪	ポスター
田中詩織	腎臓内科	2016.6.12	第61回日本透析医学會学術集会・総会	腹腔鏡下腹膜透析カテーテル留置術後に膣ヘルニアを来した一例	大阪	ポスター
石塚英司	腎臓内科	2016.6.12	第61回日本透析医学會学術集会・総会	両側慢性胸鎖関節肥厚による右鎖骨下静脈狭窄症の1例	大阪	ポスター

【地方学会】

長谷聰一郎, 中川達生, 山崎元成	心臓血管外科	2016.7.30	第20回ステントグラフト研究会	破裂性腹部大動脈瘤に対してステントグラフト留置直後および2年後に瘤内塞栓を施行するも経時にエンドリーク腔の増大を繰り返した1例	東京	一般口演
-------------------------	--------	-----------	-----------------	---	----	------

看護部

上原有希	透析室	2016.6.10-12	日本透析医学会	透析室における医療従事者の種子衛星遵守状況の伝達方法改善の試み	大阪府	一般・口演
片山亜由子	透析室	2016.6.10-12	日本透析医学会	家族・社会的支援により寝たきり高齢透析患者の外来通院は可能である	大阪府	一般・口演
山田江梨香	8階北病棟	2016.6.10-12	日本透析医学会	療法選択外来を立ち上げて	大阪府	一般・口演

コメディカル部

及川一哉	CE科	2016.6.11	第61回日本透析医学會学術集会・総会	SIRS患者におけるCRRT filter life timeの検討	大阪	一般・口演
山田剛士	CE科	2016.7.15	第63回日本不整脈心電学会学術大会	心臓血管手術における心停止中のペーシング抑制は必要か?	札幌	一般・口演

論文・教科書執筆等

診療部

発表者	部署	雑誌名	タイトル	分類
Hashimoto H, Kurata A, Fujiwara M, Hara K, Matsumoto J, Kusakabe M, Tachibana K, Nashiro T, Terado Y, Akahane M, Usui K, Suzuki Y, Kondo H, Kamma H, Kuroda M, Horiuchi H.	病理科	Am J Surg Pathol.	Solitary Pulmonary Capillary Hemangioma of Adult Cases: Clinicopathologic Characteristics as an Unrecognized Entity.	国際論文

発表者	部署	雑誌名	タイトル	分類
柴田真希	腎臓内科	腎不全看護 第5版	腎不全患者の病態と治療 血液透析治療に伴う合併症	書籍

看護部

渡辺夏峰・ 兵頭千賀子・ 山門京子・ 園井純子・ 斎藤愛・ 河野晃康・ 宮里友章・ 佐藤梨江	SCU・9階南 病棟・ICU	メディカ出版・ブレインナーシング第32巻8号特集	そのまま使える創部保護、ドレーン・ルート固定のお手本帳	書籍
佐藤久美子	看護部	学研：看護管理セカンドブック	第2章：マネジメントの知識と実際	書籍

◆第二川崎幸クリニック

学会発表

診療部

【全国学会】

木村英英	乳腺外科	2016.6.17	第24回日本乳癌学会学術総会	乳癌術前化学療法におけるGrade分類と超音波画像上の縮小率の相違についての検討	東京	ポスター討議
------	------	-----------	----------------	--	----	--------

◆川崎クリニック

学会発表

診療部

【全国学会】

宍戸寛治	透析	2016.6.9～12	第61回日本透析医学会学術集会・理事会・総会	CKD-MBD/鉄含有リン吸着剤2	大阪	座長
若狭幹雄	透析	2016.6.10～12	第61回日本透析医学会学術集会・総会	筋症状の実態とカルニチン静注製剤投与の検討	大阪	イブニングセミナー
若狭幹雄	透析	2016.6.10～12	第61回日本透析医学会学術集会・総会	腎性貧血管理におけるMCV値の有用性	大阪	口演

看護部

由井淑子	看護部	2016.6.10～12	第61回日本透析医学会学術集会・総会	重症下肢虚血で下肢切断に至った患者、家族の支援を行った一例	大阪	口演
渡邊美加	透析	2016.6.10～12	第61回日本透析医学会学術集会・総会	重症下肢虚血で下肢切断に至った患者、家族の支援を行った一例	大阪	口演

◆さいわい鹿島田クリニック

学会発表

看護部

本田清江	看護部	2016.6.10～12	第61回日本透析医学会学術集会・総会	急変時対応が不安なく実施できるために～コードブルー訓練を実施して～	大阪	口演
------	-----	--------------	--------------------	-----------------------------------	----	----

◆アルファメディック・クリニック

学会発表

コメディカル部

高梨かおり	栄養科	2016.7.28～29	第57回日本人間ドック学会学術大会	特定保健指導の支援期間からみた体重減少成果および取り組みに関する意識の検討	松本	一般・口演
-------	-----	--------------	-------------------	---------------------------------------	----	-------

事務課

伊藤美津紀	放射線科	2016.7.28～29	第57回日本人間ドック学会学術大会	当施設におけるオプション検査の実施状況の推移(1)-オプション検査表の送付による効果	松本	一般・口演
岩崎加奈子	放射線科	2016.7.28～29	第57回日本人間ドック学会学術大会	当施設におけるオプション検査の実施状況の推移(2)-機関誌「ほっとライン」の送付による効果	松本	一般・口演

◆川崎健診クリニック

学会発表

コメディカル部

色摩希美	放射線科	2016.7.28～29	第57回日本人間ドック学会学術大会	マンモグラフィで要精密検査と判定された受診者における同時併用検診実施報告	松本	一般・口演
------	------	--------------	-------------------	--------------------------------------	----	-------

◆在宅部門川崎地区

学会発表

【講演】

野口美貴子	訪問看護	2016.6.25	川崎呼吸ケア・リハビリテーション研究会	セルフケア能力と多職種連携に視点を当てた訪問看護の実際	川崎市	一般講演
-------	------	-----------	---------------------	-----------------------------	-----	------

◆埼玉石心会病院

学会発表

診療部

【国際学会】

発表者	部署	期間	学会名	演題名	開催地	発表形態
黒木崇文	循環器内科	2016.6.13～15	The 20th INSIGHT PROGRAM	A bifurcation case with too much steep angle at both LCx ostium and OM	中国	一般・口演
石原正一郎	脳神経外科	2016.5.23～25	LINNC2016	Carotid angioplasty and stenting : update	Paris	Keynote lecture
石原正一郎	脳神経外科	2016.5.23～25	LINNC2016	LIVE CASE TRANSMISSION & Keynote Lecture	Paris	ExpertPanel Panelist
石原正一郎	脳神経外科	2016.6.22～24	8th European-Japanese Cerebrovascular Congress	Coiling for ruptured vs. unruptured aneurysms: a comparison	Zurich	invited lecture
石原正一郎	脳神経外科	2016.6.22～24	8th European-Japanese Cerebrovascular Congress	Endoscopic techniques for ICH and IVH management	Zurich	invited lecture
石原正一郎	脳神経外科	2016.6.23～24	The 2nd annual conference of Taiwan Society for Neurovascular and Interventional Surgery	Updated topics for Carotid stenting	Taipei	invited lecture
石原正一郎	脳神経外科	2016.6.23～24	The 2nd annual conference of Taiwan Society for Neurovascular and Interventional Surgery	The challenge of endovascular treatment for difficult brain aneurysms.	Taipei	invited lecture

【全国学会】

元 志宏	内科	2016.6.11～12	第 61 回日本透析医学 会学術集会	クエン酸第二鉄水和物の経管投与	大阪	ポスター
元 志宏	内科	2016.6.17～19	第 59 回日本腎臓学会 学術総会	慢性腎臓病患者におけるトピロキソスタットの有用性	横浜	一般・口演
野辺香奈子	内科	2016.6.11～12	第 61 回日本透析医学 会学術集会	当院におけるスクロオキシ水酸化鉄とクエン酸第二鉄との比較 検討	大阪	一般・口演
荒巻和彦	循環器内科	2016.7.7～9	第25回日本心血管イン ターベンション治療学会	プラチナクロムとコバルトクロムエベロリムス溶出性ステントの 植込み時、一年後、二年後の OCT による経時評価	東京	一般・口演
荒巻和彦	循環器内科	2016.7.7～9	第25回日本心血管イン ターベンション治療学会	PCI 後の DAPT 患者において、3 剤の異なるチエノビリジン系抗 血小板剤が出血性合併症に及ぼす影響	東京	一般・口演
西山茂樹	循環器内科	2016.7.7～9	第25回日本心血管イン ターベンション治療学会	コバルトクロムエベロリムス溶出性ステント留置後の長期予後： 糖尿病患者と非糖尿病患者の比較	東京	一般・口演
臼井隆一	循環器内科	2016.7.7～9	第25回日本心血管イン ターベンション治療学会	"No-reflow" 患者に良好な慢性期造影所見をもたらす治療戦略	東京	一般・口演
清水喜徳	外科	2016.6.3	第 28 回日本肝胆膵外 科学会学術集会	膵頭十二指腸切除後膵瘻早期診断のためのドレーンアミラーゼ と排液量測定の意義	大阪	ポスター
高梨秀一郎	外科	2016.7.14～16	第 71 回日本消化器外 科学会学術総会	ハイリスク患者の急性胆嚢炎に対する緊急手術の検討	徳島	ポスター
児玉ひとみ	外科	2016.6.16～18	第 24 回日本乳癌学会 学術総会	乳腺扁平上皮癌の術前超音波検査による組織型推定について	東京	ポスター
中村 靖	外科	2016.6.16～18	第24回日本乳癌学会学 術総会	当院における乳がん術後がんリハビリテーションの課題	東京	ポスター
中村 靖	外科	2016.7.14～16	第71回日本消化器外科 学会学術総会	横行結腸癌術後 2 年	徳島	ポスター
角 優介	整形外科	2016.7.14～15	第49回日本整形外科学 会 骨・軟部腫瘍学術集 会	融合遺伝子診断が有用であった血管内結節性筋膜炎の 1 例	東京	ポスター
山崎美保子	放射線科	2016.6.24～25	第30回日本腹部放射線 学会	小網 GIST の 1 例	金沢	ポスター
山崎美保子	放射線科	2016.6.30～7.2	第36回神経放射線ワー クショップ	症例検討 "extrapontine myelinolysis の一例"	金沢	一般・口演

【地方学会】

臼井隆一	循環器内科	2016.6.4	第 240 回日本循環器学 会関東甲信越地方会	当施設における左室内血栓を伴った心筋梗塞の治療方針の検討	東京	一般・口演
石原正一郎	脳神経外科	2016.7.9	第 13 回日本脳神経血 管内治療学会関東地方 会学術集会	AXIUM コイル新たな可能性	東京	特別講演座長

発表者	部署	期間	学会名	演題名	開催地	発表形態
石原正一郎	脳神経外科	2016.7.30	第46回日本脳神経血管内治療学会中部地方会	脳動脈瘤治療のコンセプト、自験例の治療結果の分析および考察	浜松	特別講演

【講演】

山根正久	循環器内科	2016.6.3～5	IJCTO 2016	ライブデモンストレーション	インド	一般・口演
山根正久	循環器内科	2016.6.17	CTO Club 2016	Breakfast Meeting:Live Case Pre-discussion Session 他	名古屋	座長
山根正久	循環器内科	2016.6.18	CTO Club 2016	Special Program:Retrograde Summit 2016	名古屋	一般・口演
山根正久	循環器内科	2016.6.18	CTO Club 2016	Retrograde Summit 「Live Case Transmission -CTO PCI utilizing APCTO Club algorithm-」	名古屋	座長
山根正久	循環器内科	2016.6.29	C3 Meeting	Joint Partnership Session:C3,Japan CTO Club and Euro CTO Club>New and standardized techniques in CTO	アメリカ	座長
山根正久	循環器内科	2016.7.7	CVIT 2016	口演発表 CTO-7	東京	座長
山根正久	循環器内科	2016.7.21～23	TOPIC 2016	CTO Video Session Part 2 コメンテーター	東京	一般・口演
山根正久	循環器内科	2016.7.21～23	TOPIC 2016	IJCTO Session (English Session) Part 3 Special Lecture	東京	一般・口演
山根正久	循環器内科	2016.7.21～23	TOPIC 2016	PCI Live Demonstration 6 Special Focus Live	東京	一般・口演
長谷川耕太郎	循環器内科	2016.6.17～18	i POP LIVE 2016	ライブ2FFR.OCTガイドPCI ライブコメンテーター	和歌山	一般・口演
長谷川耕太郎	循環器内科	2016.7.7～9	第25回日本心血管インターベンション治療学会	ビデオライブ BRS コメンテーター	東京	一般・口演
黒木崇文	循環器内科	2016.7.7～9	第25回日本心血管インターベンション治療学会	LMT(case) コメンテーター	東京	一般・口演
石原正一郎	脳神経外科	2016.5.13	東芝メディカルシステムズ本社主催「脳血管内治療について」講演会	血管内治療の実際と展望	東京	講演
石原正一郎	脳神経外科	2016.7.5	埼玉西部地区脳卒中フォーラム	急性期脳卒中治療の最近の話題	埼玉	特別講演

コメディカル部

折原洸介	CE 室	2016.7.30	Home Monitoring Experts' Seminar	遠隔モニタリングの見直しについて	東京	口演
里村知克	CE 室	2016.6.5	第 25 回埼玉県臨床工学会	各領域における新人教育	大宮	シンポジウム
里村知克	CE 室	2016.7.7～9	第 25 回 日本心血管インターベンション治療学会 (CVIT2016)	当院におけるステント再狭窄病変に対する DCB 治療と DES 治療の比較検討	東京	口演
綾見卓也	CE 室	2016.7.14～17	第63回日本不整脈心電学会学術大会	遠隔モニタリング運用効率の向上とスタッフの負担軽減に関する検討	札幌	口演
藤山真由美	生理検査室	2016.7.16～17	第22回日本心臓リハビリテーション学会学術集会	心筋梗塞後5年間において在宅運動療法の継続により再発なく顕著に運動耐容能向上が認められた1症例	東京	ポスター
後藤浩子	病理検査室	2016.7.16	第26回埼玉県細胞診ワークショップ	囊胞性病変の細胞像	埼玉県	口演
村田 諭	薬剤室	2016.6.9～11	第64回日本化学療法学会総会	TDM 業務を専任の薬剤師から病棟常駐薬剤師へと移行したことによる有効性・安全性の比較検討	神戸	一般・口演
小倉弥生	薬剤室	2016.6.23～24	第 66 回日本病院学会	糖尿病患者を地域で支える医療に向けての取組み	盛岡	一般・口演

看護部

白濱朋子	回復期リハビリ病棟	2016.6.4～5	認知症ケア学会	急性期病院での高齢者が抱える不安と向き合うために	神戸市	示説
田中郁美	緩和ケア病棟	2016.6.17～18	第 21 回 日本緩和医療学会 学術大会	ホスピスケア病棟の遺族への手紙の内容や工夫～手紙送付の実施率向上を目指して～	京都	示説
森崎紀代美	3 階北病棟・SCU・外来化学療法室	2016.6.11～12	第 25 回 日本創傷・オストミー・失禁管理学会 学術集会	がん治療期の患者をストーマ外来で支える意味	金沢	示説

事務部

島崎彩香	ソーシャルワーカー室	2016.6.4	平成 28 年度通常総会及び第 22 回学会・全体会修会並びに協会設立 60 周年記念シンポジウム	救急外来におけるソーシャルワーク援助の考察	埼玉	口演
岩田 学	医事業務課	2016.6.23～24	第 66 回 日本病院学会	当院における救急入院の分析 ～ホールディング入院の採算性を観る～	盛岡	ポスター

論文・教科書執筆等

診療部

発表者	部署	雑誌名	タイトル	分類
石原正一郎	脳神経外科	医療薬学 Japanese Journal of Pharmaceutical Health Care and Science	Characterization of Risk Factor of Nicardipine hydrochloride-induced Venous Irritation with Cytotoxicity Test on Human Vascular Endothelial Cells and Irritability Study in Rabbit Ear Vein	共同研究者

◆さやま総合クリニック

学会発表

【全国学会】

発表者	部署	期間	学会名	演題名	開催地	発表形態
根上昌子	健診センター	2016.7.28～29	第57回日本人間ドック学会学術大会	40歳以上の男性における体格と呼吸機能との関連	松本	一般・口演
萩原美桜	健診センター	2016.6.16～18	第24回日本乳癌学会学術総会	検診を契機に発見された潜在性乳癌の一例	東京	ポスター
林 良寛	小児科	2016.7.16～18	第52回日本周産期・新生児医学会	汎用プローブを用いた超音波断層撮影による直接母乳哺乳時の乳首および乳汁の観察	富山	ポスター
林 良寛	小児科	2016.7.31	第5回日本小児診療多職種研究会	母乳育児支援を目的としたエコーによる直接母乳哺乳中の児の口腔内の乳首と乳汁の観察	横浜	一般・口演
佐東博子	外来	2016.6.5	日本在宅医療学会	訪問看護ステーションの24時間看護提供における時間外待機体制についてスタッフの意識調査	横浜	口演
中村早希	生理検査室	2016.7.28～30	第58回日本人間ドック学会学術大会	心電図変化を指摘され胸部症状がありトロポニンIが0.1ng/mL以上であった3例	松本	口演

【講演】

菅野壯太郎	外科	2016.7.28～29	第57回日本人間ドック学会学術大会	下部消化管（口頭発表）	松本	座長
大塚博紀	健診センター	2016.7.29	第57回日本人間ドック学会学術大会	セッション「施設運営2」	松本	座長

◆さやま腎クリニック

学会発表

【全国学会】

平野玲子 斎藤直美 松田しづく	看護科	2016.6.10～12	第61回日本透析医学 会学術集会・総会	関わる機会の少ない外来血液透析患者に対する満足度向上への検討 ～前研究の看護課題への取り組み～	大阪	口演
小林絵里	CE室	2016.6.10～12	第61回日本透析医学 会学術集会	慢性心不全を伴う透析患者に対して透析中のASV適応における効果の検証	大阪	一般・口演
沖田紀之	CE室	2016.6.10～12	第61回日本透析医学 会学術集会	当院における在宅血液透析導入の経験	大阪	ポスター
沖田紀之	CE室	2016.6.23～24	第66回日本病院学会	当院における在宅血液透析導入の経験	盛岡	一般・口演

【講演】

演者:倉賀野隆裕 座長:池田直史	人工透析内科	2016.7.26	埼玉西部 CKD-MBD 研究会	CKD 患者における鉄・骨ミネラル代謝障害の管理 - 改訂ガイドラインを読み解く -	埼玉	座長
演者:大出 勲 座長:大久保和俊	CE室	2016.7.26	埼玉西部CKD-MBD研究会	オンラインHDFの種類と特徴	埼玉	座長
池田直史	人工透析内科	2016.7.31	第7回埼玉アクセス研究会	血管外科医だからできるバスキュラーアクセス - タバチエール手術の適応と成績 - 演者 春日部中央病院 藤岡 宗宏 当院での血液透析導入時バスキュラーアクセス作成の現状 演者 上尾中央総合病院 大野 大 実験からみた人工血管選択(PU、セルフシーリングタイプ、eR TFEの特徴) 演者 友愛日進クリニック 四宮 敏彦	埼玉	座長

論文・教科書執筆等

発表者	部署	雑誌名	タイトル	分類
池田直史	人工透析内科	ラジオ日本(1422kHz)『21世紀の医療と介護をみつめて』メインパーソナリティ	毎週金曜日 AM5:10～5:20 放送	ラジオ番組

◆昭島腎クリニック

学会発表

【全国学会】

発表者	部署	期間	学会名	演題名	開催地	発表形態
清水綱平	透析技術課	2016.6.10～12	第61回日本透析医学 会芸術集会・総会	アクセス管理 HD02モニターの運用方法	大阪	口演

◆新緑脳神経外科

学会発表

【地方学会】

発表者	部署	期間	学会名	演題名	開催地	発表形態
廣田佳史	横浜サイバーナイフセンター	2016.7.4	横浜治療懇話会	CyberKnifeによるGold Anchor マーカの認識について	横浜	口述

編集後記

9月ももうすぐ終わり。友好病院のカマチグループや中頭病院の活躍を見るたび元気づけられる。

世のため人のため少しでも力になれるよう頑張ろうと思う。
(I.T.)

…暗鬱な雲がたれこめ、雷鳴が轟く空と海、
戸惑い騒ぐばかりの鷗らの群れを尻目に、
海燕は激しく飛び交い、暗雲と雷鳴を切り裂いて一直線に飛翔する。

本誌タイトル『海燕』は、M.ゴーリキーの散文集『海燕の歌』(1901)に由来しています。その大意は以上のとおりであり、石心会のイノベーションマインドの象徴として採用しました。